

輸出貨物の製造用原料品による製造報告書（ 月分）

令和 年 月 日

税 関 長 殿

報 告 者

製造工場の所在地及び名称

氏名（責任者氏名）

1. 原料品

輸 入 許 可 書 番 号				
許 可 年 月 日				
品 名 及 び 規 格				
前 月 末 繰 越 数 量 ①				
当月中製造工場搬入数量 ②				
当月中製造工場搬出数量 ③				
製造に使用した数量 ④				
未使用残高 (①+②-③-④)				

2. 製品及び副産物

製 品 の 品 名 及 び 規 格				
副 産 物 の 品 名 及 び 規 格				
前 月 末 繰 越 数 量 ⑤				
当 月 中 出 来 高 ⑥				
当 月 中 搬 出 数 量 ⑦	輸 出 完 了			
	輸 出 未 了			
	そ の 他			
	計			
製 品 残 高 (⑤+⑥-⑦)				

3. 仕掛品

原 料 品 の 品 名 及 び 規 格				
前 月 末 繰 越 数 量 ⑩				
使 用 原 料 量(上記1の④)				
製品及び副産物出来高に含 まれる原料品の数量 ⑪				
本 月 末 残 高 (⑩+④-⑪)				
備 考				

- (注) 1. 法人においては、報告者欄に法人の製造工場の所在地並びに名称及びその責任者（原則として工場長）の氏名を記載して下さい。
2. この報告書は2通を工場所轄税関に提出して下さい。なお、この報告書には、第2欄の「当月中搬出数量」欄の「輸出完了」欄に記載された数量に係る輸出許可書を添付して下さい。
3. 第1欄の「当月中製造工場搬出数量」欄には、他の製造工場に原料品を譲渡した場合等の搬出数量を記載して下さい。
4. 第2欄の「当月中搬出数量」欄の「その他」欄には、製造が2以上の工場にわたって行われる場合における次の製造工程の工場に引き渡した数量を記載して下さい。

(規格A 4)